



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社オルトプラス
代 表 者 名 代表取締役 CEO 石 井 武
(コード番号：3672 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 CFO 執行役員 竜石堂 潤一
財務・経理部長
(Tel. 03-4577-6701)

**営業外費用（為替差損）の計上、特別損失（連結・個別）の計上及び
繰延税金資産の一部取崩し（連結・個別）に関するお知らせ**

当社は、このたび、平成 28 年 9 月期第 2 四半期連結会計期間（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）におきまして、下記のとおり、営業外費用及び特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の一部取崩しを行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場の変動により、当第 2 四半期連結累計期間において、当社の保有する在外子会社に対する外貨建債権の評価替え等に起因する為替差損 21,987 千円を計上いたしました。

なお、これは当第 2 四半期末時点における為替相場による差損であり、当期末の為替相場により、この額は変動いたします。

2. 特別損失の内容（個別）

開発中タイトルの一部及び運営中タイトルの一部について、現状の進捗状況を慎重に検討した結果、資産計上していた最低保証料等について減損損失 145,763 千円を計上いたしました。

韓国子会社につきましては、平成 28 年 4 月 25 日付にて XPEC Entertainment Inc. と締結した業務資本提携に基づき、ネイティブアプリ開発を XPEC 社との協業にシフトすることにより効率化を図るとともに、リッチコンテンツに対応した制作体制へシフトしていくことを踏まえた結果、関係会社株式評価損 107,919 千円及び同社向け債権に対する引当金 184,765 千円を計上いたしました。なお、関係会社株式評価損及び同社向け債権に対する引当金は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

また、投資先の事業進捗状況を踏まえ、投資有価証券評価損 4,999 千円を計上いたしました。

| | |
|--------------|------------|
| 減損損失（最低保証料等） | 145,763 千円 |
| 関係会社株式評価損 | 107,919 千円 |
| 貸倒引当金繰入額 | 184,765 千円 |
| 投資有価証券評価損 | 4,999 千円 |
| 計 | 443,448 千円 |

3. 特別損失の内容（連結）

個別決算で計上した減損損失（最低保証料等）及び投資有価証券評価損のほか、韓国子会社につきましては、固定資産の減損損失 22,695 千円を計上いたしました。

| | |
|--------------|------------|
| 減損損失（最低保証料等） | 145,763 千円 |
| 減損損失（韓国子会社） | 22,695 千円 |
| 投資有価証券評価損 | 4,999 千円 |
| 計 | 173,459 千円 |

4. 繰延税金資産の一部取崩しについて

最近の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、その一部を取り崩す事としたこと等により、第2四半期連結累計期間において、法人税等調整額 191,251 千円を計上いたしました。

5. 業績への影響

上記の特別損失並びに法人税等調整額につきましては、本日公表いたしました「平成 28 年 9 月期第 2 四半期決算短信」に反映しております。なお、通期見通しにつきましては、平成 28 年 4 月 25 日付にて XPEC Entertainment Inc. と締結した業務資本提携に基づく業績への影響及び期中の業績の進捗を踏まえ、算定が可能になり次第速やかに開示いたします。

以 上